



# 未来に伸びゆく那覇っ子

～ともに歩こう～

令和6年 11月 18日発行

校長 新川 美紀

## 第11回運動会 よく頑張りました! 《その2》



5年



6年

高学年のリレーは見応えがあります。5年生は走った後に、普通に退場と思いきや・・・途中で振り返って・・・ノリノリではじけるように踊り出しました。会場の観覧者の皆様からも楽しそうな笑い声があちこちで聞こえました。何よりも5年生の表情が楽しそうで、大きく堂々と踊る姿に感動しました。来年は小学校最後の運動会になりますが、とても楽しみになってきました。期待しています。

6年生は、リレー前に各学級で円陣を組み、心を合わせていました。応援グッズも登場し、「学級旗」もお目見えました。運動会が単なる学校行事ではなく、その演技種目や行事に向けて、様々に教科・領域を組み合わせて自主活動につなげていることが、この姿からうかがえました。走りっぷりも見事でした。



そして、5～6年合同のエイサー。チョンダラーの合図で、入場してきました。閉会式の「校長あいさつ」でもお話しましたが三線クラブの発表の場でもありました。10月初めに「運動会で『じかた(三線で生演奏する)』を入場の時にしたい」と校長室に自ら相談に来ました。練習のために三線の借用書も書いてきました。当日の演奏は見事でした。実は先週、三線を作っている方が放課後、学校に来てくださって三線の弦を全部張り替えてくださいました。そんな陰のありがたいお力添えもあっての演奏でした。

そしてそれ以上に見応えがあり、パチ裁きもそろっていたのがエイサーでした。自主的に昼休みも練習していた5～6年生です。その成果が十分発揮されました。素晴らしい演技を見せてくれてありがとうございます!



全校児童で「大玉転がし」

運営委員会主催の「大玉転がし」たった1時間の練習でしたが、司会から計画まで子供が行い、楽しんでいました。

**「行事や活動を盛り上げ、成功させるために、何が自分に出るか、何を自分にはしたいか」**を考えて行動できる子供たちが育っていることが、今年1番の成果です。

「自分の学校は自分で創る! そのために自分のアイデアをどんどん出してやろう!」言う方は簡単です。でもそれを確実に実行して行動する那覇小の子供たちです。日頃から支えてくださっている保護者や地域の方々には心から感謝申し上げます。